

6/10 五夜

オスプレイ 米で墜落

4人死亡か 同型機 日本全土で訓練飛行

米第3海兵航空団は9日、カリフォルニア州の海兵隊基地キャンプ・ペンドルトンを拠点とする垂直離着陸機MV-22オスプレイ

が8日午後（日本時間9日未明）、同州南東部・メキシコ国境に近いグラミス付近に墜落したと発表しました。

同機は訓練中で、5人の乗組員が搭乗。海兵隊は安否を明らかにしていません。

米紙ロサンゼルス・タ

イムズ（電子版）は地元当局の話として、4人が死亡しましたと報じました。

同型機は3月にもノルウェーで演習中に墜落し、4人が死亡。オスプレイの墜落事故は今年に入って2件目です。また、グラミスでは

今月初め、米海軍機が墜落、パイロットが死亡する事故が発生したばかりです。

同機は訓練中で、5人の乗組員が搭乗。海兵隊は安否を明らかにしていません。MV-22オスプレイは普天間基地（沖縄県宜野湾市）に24機が配備され、民家上

空などで危険な訓練を繰り返しています。陸上自衛隊も配備を進めるなど、日本全国でオスプレイの練習飛行が増えています。

6/10 玉旗

オスプレイ相次ぐ墜落

オスプレイの死亡・墜落事故

米海兵隊MV22

- 91・6・11 試作機が離陸時に制御不能になり、墜落
 92・7・20 着陸直前に右エンジンから出火、墜落（7人）
 00・4・8 着陸のため降下中、制御を失って墜落（19人）
 00・12・11 機器の不具合で操縦不能、墜落（4人）
 11・7・7 アフガンで離陸中、後方ドアから落下（1人）
 12・4・11 アフリカ・モロッコで離陸直後、墜落（2人）
 14・5・19 訓練中に後方ドアが開いて兵士が落下（1人）
 14・10・1 ペルシャ湾で強襲揚陸艦から発艦失敗（1人）
 15・5・17 ハワイで訓練中に砂嵐で失速、墜落（2人）
 16・12・13 空中給油訓練中に接触、沖縄県名護市浅瀬墜落
 17・8・5 オーストラリア沖で着艦失敗、墜落（3人）
 17・9・29 シリアでIS掃討作戦中に墜落
 22・3・18 ノルウェーで訓練中に墜落（4人）
 22・6・8 米カリフォルニア州で訓練中に墜落（4人？）

米空軍 CV22

- 10・4・9 アフガニスタンで着陸失敗、横転（4人）
 12・6・13 編隊飛行中、乱気流に巻き込まれて墜落

※（ ）内は死亡者数、米海兵隊、空軍資料をもとに本紙集計

米海兵隊のMV22オスプレイが今年に入り、死亡・墜落事故を2件起こしました。住民の不安を無視し、米国に次ぐ機数のオスプレイが配備されている日本にどうでも憂すべき事態です。

オスプレイは主翼両端のプロペラの角度を変えることでヘリコプターのような垂直離着陸と、固定翼機のような水平飛行が可能ですが、プロペラの角度を変える際の不安定性などの欠陥が指摘されており、数々の墜落・死亡事故を起こしてきました。本紙が集計した範囲で、50人以上の乗組員が死亡。ほとんどは訓練や開発中の事故です。

日本国内では、米海兵隊普天間基地（沖縄県宜野湾市）にMV22が24機、米空軍横田基地（東京都福生市など）にCV22が6機（最終的に10機）、陸上自衛隊木更津駐屯地（千葉県木更津市）にV22が9機（最終的に17機）、さらに米海兵隊岩国基地（山口県岩国市）に海軍のCMV22が配備される計画で、最終的に50機を超えます。最近、市街地や住宅地で、つり下げ訓練や長時間にわたるホバリング、低空飛行や夜間・深夜飛行など、傍若無人の訓練が目立ち、緊急着陸も頻発。重大事故の一歩手前」のような状況です。

日本政府は、米本土での今回の事故を入ごとすることとは許されません。（竹下岳）